

## 平成24年度(後期)学生表彰者

賞名	学 科	氏 名	賞名	学 科	氏 名	賞名	学 科	氏 名
優秀賞	機械工学科	野村 亜未	特別賞イ	物質化学工学科	大山 晃平	皆勤賞	電子制御工学科	太田 真奈
		山岡 正弥			神原 奈央			尾田 友憲
		Ooi Chi Pei			沼田 真輝			金崎 和馬
	電気工学科	井上 良太	藤原 健太郎	西 諒一郎				
	電子制御工学科	森川 雄介	村田 真奈美	平瀬 智司				
	電子制御工学科	西 諒一郎	特別賞二	電子制御工学科5年	荒川 周造		井上 絢香	
	電子制御工学科	平岡 幹基	皆勤賞	機械工学科	岩本 翔太郎		岸本 光	
	情報工学科	一ノ瀬 智浩			中川 僚也		土井 猛	
	情報工学科	岸本 光			野村 朋広		宮本 健太	
	物質化学工学科	盤井 秀香			向井 友哉		明星 洋輝	
柳瀬 剛士		井上 良太			浅野 諒			
Muhammad Maulana Ichsan		篠原 利季		粟田 大地				
特別賞イ	機械工学科	荒東 大祐		電気工学科	竹山 紘平	岡本 隆志		
		大谷 亮太			中山 晃尚	柴地 功基		
	電子制御工学科	秋末 真志			松本 祐典	中村 雅佑美		
	電子制御工学科	中辻 早駿			水井 康平	野々垣 雄太		
	情報工学科	矢鋪 知哉	宮本 直典		高木 隆志			
	情報工学科	矢鋪 知哉	専攻科 論文 発表賞		機械制御工学専攻	野々垣 雄太		
			電子情報工学専攻	高木 隆志				
			化学工学専攻	山中 幸一郎				

**【学生表彰】** 本校では、学生として表彰に値する事柄があるときには、これを表彰します。表彰の種類は次のとおりです。  
**優 秀 賞**……在学5年間に、学業成績が優秀で、人物が優れている者に贈られます。  
**特別賞イ**……在学期間中、全国高専大会に3回以上出場した者並びに課外活動等において特別な功績があった者に贈られます。  
**特別賞ロ**……全国大会又はこれに準ずる大会において、優勝又は準優勝した個人又は団体に贈られます。  
**特別賞ハ**……ロに準ずる催し物において、それらと同等と認められる成績を挙げた個人又は団体に贈られます。(今回は該当者なし)  
**特別賞ニ**……学校内外において特別な善行、学生の模範として推奨できる行為又は功労等があった個人又は団体に贈られます。  
**皆 勤 賞**……在学期間中、欠席、欠課がなかった学生に与えられます。ただし、同一科目における遅刻、早退は3回で欠課1時間とみなされます。  
**専攻科論文発表賞**……専攻科在学期間中、論文等の特に優れた研究成果が認められる者に贈られます。

## 平成24年度 TOEIC表彰者

賞名	学 年・学 科	氏 名	賞名	学 年・学 科	氏 名	賞名	学 年・学 科	氏 名
優秀賞	機械制御工学専攻2年	川節 拓実	奨励賞	電子情報工学専攻1年	宮本 拓弥	努力賞	電子制御工学科5年	辻 雄大
	電気工学科5年	竹山 紘平		機械工学科5年	関 悠介		情報工学科5年	宮崎 吉之
	情報工学科5年	山本 舜		情報工学科5年	岸本 光		物質化学工学科5年	大山 晃平
	電気工学科3年	池端 祐太郎		情報工学科5年	眞鍋 優作		物質化学工学科5年	吉満 天志
機械制御工学専攻2年	島田 健史	物質化学工学科5年		加藤 豊	機械工学科4年		齊藤 聡基	
電子情報工学専攻2年	山田 秀磨	電気工学科4年	山中 直輝	電気工学科4年	山下 雅志			
化学工学専攻2年	藤原 里菜	情報工学科4年	山門 彩	電子制御工学科4年	大塚 貴丈			
機械制御工学専攻1年	田中 隆寛	努力賞	機械工学科5年	中島 健嗣	電子制御工学科4年		柴田 大作	
電子情報工学専攻1年	小河 亮		電気工学科5年	生駒 直弥	情報工学科4年		磯部 真輝	

**【TOEICスコア表彰制度】** 昨年度から、本校学生の英語力向上のためにTOEICスコアの優秀者に対して、次の基準に基づき表彰制度を制定しました。  
 学生諸君が英語力を測る一基準であるTOEICテスト(公開テスト、IPテスト)に一層取り組み、将来の進路(就職・進学)に役立つよう努めます。  
**TOEIC優秀賞**…本科生・専攻科生のうち730点を超えた者  
**TOEIC奨励賞**…本科生・専攻科生のうち600点を超えた者  
**TOEIC努力賞**…本科生のみを対象とし、前年度末時点のTOEIC得点から今年度1月末までのTOEIC得点の比が1.5倍を超える伸び率で成績が向上した者。ただし、今年度のスコアが400点以上の者とする。

## 『学生チャレンジプロジェクト』成果報告

2年目となる本プロジェクト、今年もアイデア溢れる11プロジェクトが選ばれました。メンバー学生は、自ら立てた計画を達成するため、約1年間意欲的に活動してきました。次回も多くの学生のチャレンジを期待しています。

### 平成24年度 学生チャレンジプロジェクト採択一覧

No.	プロジェクト名	部 門	代表学生
1	タブレット端末を用いたリアルタイム性のあるハザードマップ作成支援システムの構築	ものづくり	岸本 光 (5)
2	HIMEプロジェクト	ものづくり	北野和哉 (45)
3	フリースケールカップ～世界大会を目指して～	ものづくり	高田良平 (1E)
4	ミニミニ映像制作プロジェクト	自己表現	北園 一将 (3M)
5	turn one's camera (レンズを向ける)	社会貢献 自己啓発	澤井久実 (4M)
6	演劇プロジェクト	社会貢献 自己啓発	石丸 諒 (3)
7	「ナナ・コット」の案内ロボットの製作	P R	秋末 真志 (5S)
8	Hyper Megane Development Project	P R	矢鋪 知哉 (5)
9	眼のあるロボットの製作	ものづくり	森本 翔太 (3S)
10	情報工学科PR冊子及びPVの作成	P R	高木 隆志 (2E)
11	グリーンカーテンの設置と自動給水システムの作製プロジェクト	ものづくり	川原 翔太 (3E)

### 電子情報工学専攻1年 高田 良平

私たちはFreescalecupという、マイコンカーを自動で制御しそのタイムを競う大会に出場致しました。私達たちにとっても初めてのことが多く、計画通りにプロジェクトが進まないこともありましたが、そのような状況で9月末に東京で大会が催されましたが、やはりというかその結果は芳しいものではありませんでした。成果として優勝という具体的な結果を得ることはできませんでしたが、技術的な面はもちろん実際にプロジェクトの管理を行ったりする中で得たものは大きく、座学では学べないような貴重な体験ができました。そのような経験を積みたい学生が、次年度以降に参加出場が容易になるようにドキュメント化も致しましたので、後輩たちの積極的な参加を期待しております。



### 情報工学科5年 岸本 光

近年急速に普及してきたスマートフォンやタブレット端末を使って、通学路などの自分達の身の周りに存在している交通上の危険な箇所の情報を、実際にその場所にいながら「交通ハザードマップ」と呼ばれる地図上に記録できるシステムを作成しました。今まで授業で学んできたことを活かしながら、メンバーで協力して1つのシステムを作り上げたことによる達成感は何物にも代え難いものでした。また、3月上旬に行われた教育システム情報学会学生研究発表会にも参加させて頂き、とても貴重な経験をさせて頂きました。学生チャレンジプロジェクトという素晴らしい機会を与えて下さった谷口校長先生をはじめとする本校教職員の皆様にご心より感謝致します。

